

議会だより

第77号

令和5(2023)年2月1日
石川県かほく市議会

発行日／令和5年2月1日

編集／かほく市議会広報特別委員会

ホームページ
発行／石川県かほく市議会

住所／石川県かほく市宇野気二81番地

Eメール
076(283)7126 FAX076(283)7188

令和5年 第1回かほく市議会定例会のお知らせ (2/24~3/17)

日	月	火	水	木	金	土
					2/24 初日	25
					10:00 本会議 (議案説明ほか) 全員協議会 予算決算常任委員会	
26	27	28	3/1	2	3	4
		13:30 議会運営委員会				
5	6	7	8	9	10	11
		議会運営委員会 10:00 本会議 (一般質問) 広報特別委員会	10:00 本会議 (一般質問)	9:00 市民文教常任委員会 市民文教分科会		
12	13	14	15	16	17 最終日	
	9:00 総務建設常任委員会 総務建設分科会		13:30 予算決算常任委員会 議会運営委員会		10:00 本会議 (討論、採決ほか) 全員協議会	

議会からのお願い



議会だより作成のため、腕章を着用した議員が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いします。

議会を傍聴しませんか！

議会ではどんなことが議論されているのか、本会議・常任委員会などを傍聴してみませんか。どうぞ、お気軽にお越しください。

傍聴の定員は、本会議は30人、各常任委員会・全員協議会は8人です。(受付順)
※新型コロナ対策として人数制限する場合があります。
※傍聴の際は、マスクなどの着用をお願いします。



本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。

表紙写真の説明

令和5年1月4日(水)午前9時30分より、県内トップを切って、かほく市消防団の出初式がアクロス高松で行われた。

引き続き、11時より同会場にて河北郡市消防団連合会の式典が行われた。

式典終了後、宇ノ気川左岸で雪が舞う中、郡市消防23分団の一斉放水により、その士気の高さを遺憾なく発揮しました。

近年、災害等による出動も増えていることから、消防団には一層奮起されることを期待いたします。

(Y.N.)



郡市消防23分団の車両

主な内容

内容	ページ
審議された議案など	2
討論	3
一般質問(7人)	4
研修レポート	12
常任委員会レポート	13
議会日程・傍聴案内	16



河北郡市消防団連合会出初式(宇ノ気川左岸)
(説明は裏表紙)

※議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

※印刷コスト 1部 21円(発行部数 12,700部)

令和4年 第4回 定例会

会期/11月29日～12月15日

議決結果で賛否が分かれた案件

議案番号	議案名等	議員名(議席番号順)														
		長柄 裕	池田 義治	中川 康弘	塚本 佐和子	野田 稔彦	大西 潤	丸井 一範	金子 猛	坂井 正朝	高橋 成典	杉本 正一	竹内 幹雄	杉本 成一	寺内 照雄	猪村 博靖
請願第1号	政府に対し、「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」の採択を求める請願	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	-

※ ○=賛成 ×=反対 欠=欠席 退=退席 猪村博靖議員は議長職のため採決には加わりません。

審議された議案と審議結果

〔市長提出議案〕

議案番号	議案名等	上程議決日	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて ・現職委員の任期満了に伴い、南妙子氏を引き続き再任するもの	11月29日	原案適任 (全会一致)
議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度かほく市一般会計補正予算(第6号))	予算決算	原案承認 (全会一致)
議案第51号	令和4年度かほく市一般会計補正予算(第7号)		
議案第52号	令和4年度かほく市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		
議案第53号	令和4年度かほく市介護保険特別会計補正予算(第1号)		
議案第54号	令和4年度かほく市水道事業会計補正予算(第3号)		
議案第55号	令和4年度かほく市下水道事業会計補正予算(第2号)		
議案第56号	かほく市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	総務建設	原案可決 (全会一致)
議案第57号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		
議案第58号	かほく市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について		
議案第59号	かほく市営駐車場条例の一部を改正する条例について		
議案第60号	公の施設の指定管理者の指定について	予算決算	
議案第61号	令和4年度かほく市一般会計補正予算(第8号)		
議案番号	議案名等	上程議決日	議決結果
議案第62号	かほく市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	12月15日	原案可決 (全会一致)
議案第63号	かほく市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について		
議案第64号	かほく市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について		
議案第65号	かほく市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		

〔請願〕

請願番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
請願第1号	政府に対し、「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」の採択を求める請願	総務建設	不採択 (賛成少数)

討 論

議案に対して2氏が討論

塚本 佐和子

議案第51号に賛成

良猫等不妊去勢手術助成事業(新規)及び犬・猫避妊手術費助成事業(拡充)は、野良猫問題対策として取り組まれている地域猫活動や動物愛護の観点からも必要な事業である。地域猫活動では、地域の合意を得た上での餌場やトイレの設置、それらの管理や掃除、野良猫の飼い主探しなどが行われており、野良猫の命を一代で終わらせ、自然に頭数を減らしていくという考え方で、長期的な問題解決策として取り組まれている。かほく市でもボランティア活動が行われており、猫と市民の方々のより良い共存のために、人知れず汗をかかれておられる方々への支援となる事業であることから賛成する。

高橋 成典

議案第51号・請願第1号に賛成

野良猫等不妊去勢手術助成事業は、動物愛護団体や市民のみならずからの要望を受け、新たに野良猫の避妊・去勢手術費に助成するもので、既存の飼い犬・飼い猫への助成額も同額に引き上げる拡充と合わせ、犬・猫の殺処分ゼロに役立つものであり、賛成する。また、昨年6月に廃止した高松駅前一時駐車場を市民の声や議会の指摘を受けて、利用料を以前と同額で復活することを評価する。令和5年10月実施予定のインボイス(適格請求書)制度は、地域経済が疲弊する中で実施されることから、多くの中小企業団体などが凍結または延期を表明し、また、423件の意見書も提出されていることから、制度の中止に賛成する。

研修レポート

【持続可能な教育基盤を創る】 「南砺 令和の教育改革」 石川中央都市圏議会連絡会

11月11日、石川中央都市圏議会連絡会の行政課題研究会において、講演会(金沢市)が開催された。

講師は南砺市教育長の松本謙一氏で、各小中学校の主体性・多様性を中心とした持続可能な教育システムの構築を目指す教育改革のための取り組みについての講義であった。

中核となる地域がなく、各地区に小中学校が1校ずつとなっていた南砺市の地域事情を活かした小中学校の統合や、小規模校のデメリットを解消するための中一貫教育、部活動改革などに取り組まれていた。

規定概念を見直し、制度内の工夫により、課題解決を目指す姿勢に感銘を受け、議会活動の参考となる講演会であった。

一般質問

Q 近年、国内外で様々な自然災害が発生しており、もはや単なる気候変動ではなく、私たち人類や全ての生き物にとっての生存基盤を揺るがす気候危機とも言われている。

気候危機の主な原因は、二酸化炭素排出による地球温暖化と言われており、2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラルの実現に向け、市もゼロカーボンシティ宣言を表明している。

誰もが当事者意識を持って取り組む必要があり、温室効果ガスの排出抑制対策として、電気自動車の普及及び市内での急速充電施設の増設ができないか。



野田 稔彦

研修レポート

「超高齢化社会における「地域包括ケア」を考える」
能登五市議会議長会

11月18日、第46回能登五市議会議員研修会を西田幾多郎記念哲学館において開催し、「超高齢化社会における「地域包括ケア」を考える」西田哲学の視座から」と題し、浅見洋館長の講演を受けた。

死生観とは「生きること死ぬことについての考え方、生と死に対する見方」であり、古くから潔い死、自分らしい死に方は日本人の心に最も親しい思想の一つであった。

死を運命として受け入れる戦前までの伝統的な死生観が、高度経済成長やバブル景気などを経て変容し、終末期医療や葬儀・埋葬など、現在は人生の終い方を自己決定する時代となつてい

延命治療や末期治療など、あらかじめ意思表示をしておか

いと、望んでいない状態に長く置かれる可能性があるため、病気などで意思決定が出来なくなるまでに、本人、家族などと医療・ケアチームが事前に繰り返し話し合つて決定する「人生会議」を行うことが重要になって

また、「理想的な死」に関する調査では「迷惑をかけた死」を望む人が7割以上となつており、人生会議および地域包括ケアの充実が、迷惑意識を超えた本人と家族などが納得できる人生の最終段階における医療を実現することにつながるのと

地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が地域の実情に応じて構築していく必要があるとすることで、人生会議の必要性を感じるとともに、自己の視点で今後の政策を考えさせられる、大変有意義な講演会であった。

質問 1

電気自動車の普及・急速充電器の増設について
費用対効果も含めて今後、十分に検証する

A市長 まずは、市役所職員全体で脱炭素の機運を高めるとともに、市民および事業者の皆様に対する機運の醸成を図り、補助制度の必要性や事業効果などを十分に検証していく。

また、市内4カ所に設置されている急速充電器については、電気自動車の普及状況を注視しつつ、費用対効果も含めて、増設について検討していく。



急速充電施設（市役所）

質問 2

避難生活が原因による災害関連死対策は

避難所における生活環境の向上に努める

Q 避難生活が原因による災害関連死を少なくするために、避難所における生活環境の向上や新型コロナウイルス感染症などの感染拡大を防ぐため、訓練及び避難生活での健康管理対策について問う。

A市長 避難所内での感染症対策とプライバシー保護を目的としたパーティションの購入を進めているほか、感染症に配慮した災害備蓄品の確保を進め、避難所における生活環境の向上に努める。

また、感染症対策に配慮した



避難所開設訓練

避難所開設訓練を実施し、開設の手順を確認したところであり、引き続き、市内各地の訓練での実施や情報提供を行っていく。

今後も継続して、地域や福祉、医療などの関係機関と協力し、医療救護活動と心のケア活動の実現を図り、災害関連死ゼロを目指した防災減災対策について取り組んでいく。

一般質問 あなたの声を市政に

各ページの「QRコード」をスマートフォンなどで読み取ると、一般質問を動画でご覧になれます。

※機種によりご利用いただけない場合があります。
※視聴にかかる通信料等の費用は、ご自身の負担となります。
※動画の保存期間は、概ね1年間です。

ページ	質問事項	質問者
5	EVの普及について ほか	野田 稔彦
6	発達障害の早期発見から早期支援について ほか	塚本佐和子
7	屋外消火/消防用ホース格納箱の負担金について ほか	長柄 裕
8	スポーツ少年団の指導者支援について ほか	中川 康弘
9	市制施行20周年記念事業について ほか	坂井 正朝
10	発達性読み書き障害「ディスレクシア」について ほか	池田 義治
11	インボイス制度に関連して ほか	高橋 成典

質問者

一般質問



塚本 佐和子

Q 防犯カメラ設置については、プライバシー保護の観点から慎重に行うべきだという意見もあるが、犯罪抑止や犯人検挙などの効果がある。

今後、都市公園への防犯カメラの設置が必要ではないか。

A 産業建設部長 公園を含む公共の空間に防犯カメラを設置することはプライバシーに関する配慮の他、地域住民との合意形



防犯カメラ

質問 1

公園の防犯対策として防犯カメラを設置せよ
設置に向け、慎重に検討する

成、ルールづくりなど、様々な課題があるため慎重に対応する。七塚中央公園で起きたような事件の再発防止のため、規模の大きい公園を対象に防犯カメラの設置に向けた検討をする。

質問 2

発達障害支援の課題は

情報共有と活用が課題

Q 発達障害の早期発見、早期支援に関する取り組みにおける現状と課題は。

また 必要な支援は何か。

A 健康福祉部長 母子保健事業の1歳6ヶ月と3歳児検診で、発達が気になる子の保護者の相談を受け、検診内容などから早期発見につとめている。

こども園や学校など、継続した支援に必要な情報を共有する

ための「成長応援ノート」などの情報が活用できていないことが課題となっている。

こども家庭庁の発足に伴い組織改編を検討し、子どものライフステージ、環境に配慮した支援に向けて取り組む。

質問 3

総合体育館整備への資材

価格高騰の影響について

運営面など影響はない

Q 市総合体育館整備・運営事業の資材高騰に係る価格改定について、①改定率の算定内容、②第2期工事の改定見込、③工事進捗状況への影響、④体育館運営の採算性の4つを問う。

A 市長 ①PFI事業の契約に基づき算出している、②第2期工事は体育館完成後であり、工

事費に1・5%を超える改定率が見込まれた場合、事業費変更を協議する、③資材調達などによる大きな遅れはない、④指定管理を前提に15年間の長期契約を結んでおり、今回の資材高騰による事業費増額が運営面に与える影響はない。



総合体育館第1期工事

*PFI事業 公共施設などの設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うこと

一般質問



長柄 裕

Q 現在、屋外の消火・消防用ホース格納箱の負担金については、各町会区および市が2分の1ずつを負担しているが、全額補助できないか。

A 消防長 消火・消防用ホース格納箱は、高松地区で毎年2月5日に開催される鎮火祈願祭（火祭り）の際に、各町内で点検を行うなど、防火意識の向上にも役立っており、市防火施設補助金交付要綱では、町会区がホース格納箱などを整備する場合、経費の2分の1を補助すると定めている。

ホース格納箱は、各町会区が必要に応じて整備しており、また、消防署及び消防団の消火活動時にはポンプ車積載の消防ホー

質問 1

屋外ホース格納箱の整備へ全額補助できないか
市の全額負担は考えていない

スを使用するため、格納箱に収納されているホースを使用することは想定していないため、町会区における防火活動及び消火活動用の資機材の一つであると認識をしている。

防火意識の考え方にも地域差があることから、町会区からの要望があれば適宜対応しているが、市の全額負担は考えていない。



屋外ホース格納箱

質問 2

国道159号歩道整備の

進捗状況は

早期完成に向けて要望活動を実施している

Q 国道159号高松地区の歩道整備事業計画と一部区間（カジマートからどんたく間）の大雨時の対策は。

A 市長 国道159号におけるカジマートから高松中学校までの高松歩道整備事業（740メートル）の区間は、用地交渉と工事が順調に進捗している。

また、高松中学校から県立看護大学までの高松北歩道整備事業（1700メートル）の区間では、拡幅予定幅の杭の設置や用地測量が今年度より実施されている。



国道159号（高松地内）

国道159号の一部区間の大雨対策としては、令和元年度に歩車道間に暗渠管を設置し、排水能力を向上させる対策や、横断水路を入れて排水を分散させるなどの工事を実施している。今後も、国道159号歩道整備事業における要望活動をしっかりと実施し、早期完成を目指す。



中川 康弘

Q 令和2年度より、スポーツ指導者は、新たに日本スポーツ協会の公認スポーツ指導者制度に基づく資格が必要となり、登録料など金銭的負担がかかる。市及び教育委員会として負担軽減、全額補助できないか。

A 教育部長 指導者登録制度は、スポーツ界で通用する公認資格



スポーツ少年団

Q スポーツ少年団の活躍を市の広報紙に画像付きで掲載できないか。

A 教育部長 紙面のスペースが限られており、掲載は難しいが、市公式インスタグラムなどを用いて、活動を周知できないか検討している。

質問 1

スポーツ少年団の指導者資格登録料を支援せよ

登録料の2分の1を現行制度で助成できる

質問 2

マイナンバーカードコーナーの効果は申請件数増加など効果は現れている

Q マイナンバーカードの普及促進を図るため、令和3年12月からイオンモールかほくの2階にマイナンバーカードコーナーを設置した。

設置後、効果・成果はあったのか。



マイナンバーカードコーナー

A 市長 令和4年8月からマイナンバーカードコーナーでの申請件数が市役所窓口を上回っており、交付率向上につながっている。

また、10月末での申請率は、全国平均とほぼ同水準の64・2%、交付率は全国平均を上回る52・7%と確実にコーナー設置の成果が上がっている。

Q マイナンバーカード取得者への利便性向上に関する今後の方針は

A 市長 子育てや介護関係などの手続きにおいて、マイナンバーカードを用いたオンライン申請ができるよう作業を進めている。また、窓口での申請書作成を支援するシステムの実証実験なども行っている。



坂井 正毅

Q 令和5年度には、市制施行20周年を迎える。現時点において、予定している事業はあるか。

A 市長 令和6年3月1日に、市民の皆様と一体となって祝賀できる記念式典を予定している。また、令和4年6月に実行委員会を組織し、プロジェクトチー



市制施行10周年記念式典

質問 1

市制施行20周年における事業予定は記念式典など、市の更なる飛躍に向け取り組む

ムにおいて、企画検討を進めている。

基本的には、10周年記念事業と同規模とする予定であり、記念式典をはじめ、本市の魅力再発見、郷土への愛着が高まるような事業を開催し、今後の更なる飛躍となるよう取り組んでいる。

質問 2

不妊治療費の保険適用による影響は

自己負担が極力ないよう配慮する

Q 不妊治療の保険適用とならない治療費の個人負担について助成はないのか。

A 市長 令和4年4月から、特定不妊治療と言われている生殖補助医療の一部が保険適用とな

り、自己負担は3割となった。

先進医療と併用した場合、保険が適用されず、全額自己負担となるケースがあるが、保険適用の有無に関わらず、今年度から令和6年度までは、先進医療費を含めた治療費の全額を補助する経過措置を設けている。

令和7年度以降も自己負担が極力ないように配慮し、上限を設定する。

Q これまでの不妊治療費助成制度の実績と成果は。

A 市長 助成制度を開始した平成18年から令和3年までの16年間で一億七千五百万円余りの助成を行っている。

その間、386組のご夫婦が利用し、治療が終了した355組のうち267組のご夫婦にお子さんが誕生しており、大きな成果が上がっている。

また、助成制度を利用した年間の出生数は、平成23年度では11人だったものが、現在は20人から30人で推移し、令和元年度では、最多の33人となっている。経済的な不安で治療を諦めることの無いように、今後も助成制度の周知を行い、引き続き支援に努める。

かほく市 不妊治療支援事業



一般質問



池田 義治

Q 発達性読み書き障害の疑いがある児童生徒の把握、早期発見の取り組みは。

A 教育長 発達障害などの把握や検査を行う体制にはなっており、医療機関や専門機関の診断や検査により把握している。



ディスレクシア（発達性読み書き障害）

質問 1

発達性ディスレクシアの取り組みは

発達障害などへの理解促進に向け取り組み

Q 障害による困難を軽減するため、タブレットなどの効果的活用が必要では。

A 教育長 ルビ振りや音声読み上げ、文字拡大の機能の利用などについて検討する。

Q 保護者の理解や合理的配慮の周知に対する取り組みは。

A 教育長 理解促進に向け、福祉部局などとの連携や更なる周知、相談体制の充実に取り組む。

*合理的配慮 障害者からの求めに対し、過度な負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要な調整や変更のこと

質問 2

てんかん発作時の口腔用液プログラムについて必要な体制を整える



てんかん発作

質問 3

子宮頸がん予防ワクチン接種について

医師会と連携を図る

Q 対象者への接種案内は。

A 市長 令和4年5～6月にリーフレットを同封し案内した。

Q 接種率は。

A 市長 定期接種率は、令和3年度4・8%、令和4年10月末時点で9・6%、キャッチアップ接種率は7・3%である。

Q 9価ワクチンの効果、安全性と定期接種化の対応は。

A 市長 90%の予防効果があり、安全性も確認されている。医師会と連携し、希望者が確実に接種できる体制づくりを進める。

一般質問



高橋 成典

Q ①インボイス未登録業者を公共入札から排除しないこと。

②インボイス制度によるシルバー人材センターへの負担軽減策をとること。

A 副市長 ①インボイス発行事業者に登録していない事業者を市の入札から排除はしない。

②全国市長会では、国に対しシルバー人材センター事業の安定的な運営が可能となるよう適切な措置を講ずるよう要請している。

質問 1

インボイス未登録業者を入札から排除するな

市の入札から事業者を排除しない

質問 2

心身障害者医療費助成を拡充せよ

Q 能美市では精神障害者の医療費助成は2級まで。また、野々市市は身体障害者の医療費助成は4級。金沢市も4級の一部を助成している。

市でも心身障害者医療費助成制度の拡充をすべきでは。

A 健康福祉部長 慎重な対応が必要であり、県内市町や全国的な状況も勘案し、調査する。

質問 3

介護保険改悪に反対 国の動向を注視する

Q 令和6年度からの第9期介護保険事業計画策定の検討が始まっている。①利用料の原則2



介護施設

割（倍増）②要介護1および2の方の介護保険外し ③ケアプラン作成費用の有料化などが検討されている。

国に制度の改悪を中止するよう強く働きかけよ。

A 市長 ①全国市長会で介護保険料の負担が重すぎないように、国費負担割合の引き上げを国へ求めている。②および③については、国が先送りする方向で調整しており、今後も国の動向を注視していく。

質問 4

福祉灯油を実施せよ

補正予算で支援している

Q 令和3年度に実施した福祉灯油助成制度同様、生活保護世帯や低所得世帯、ひとり親・高齢・障害者世帯への福祉灯油助成や高齢者福祉施設などへの暖房費の助成を実施せよ。

A 健康福祉部長 低所得世帯および高齢者福祉施設などへの支援については、補正予算により対応している。

今後の燃料価格や物価推移、国・県の支援策などを引き続き注視していく。

「来年度当初予算に向けた
予算審査のポイントなど」
予算決算常任委員会

11月14日、広島県廿日市市の川本達志氏（元副市長）を講師に迎え「来年度当初予算に向けた予算審査のポイントなど」の講義を受けた。

予算における歳入には、一般財源と使途が限定されている特定財源があり、財政の弾力性を示す経常収支比率には、一般財源を用いるため、財政調整基金などを含めた一般財源に余裕があるかが重要であるとのことであった。

また、単年度内に実施する事務事業をまとめたものが予算であるため、歳入歳出額だけでなく、どの課題を解決するための事務事業で、どのような成果を目標にしているものなのかを審査することが重要である。そのため、予算審査において

は、事業内容だけが記載されている資料ではなく、成果指標を議論できる資料を求めるべきであるとのことであった。

川本氏によると、かほく市は、状況類似団体に比べ、基金残高が高く、財政の弾力性には問題がないが、下水道事業において経費回収率が低く、下水道使用料または施設維持管理経費の課題改善が必要になるとのことであった。

講義を受け、これまで議会で取り組んできた行政評価に加え、予算審査においても成果指標に関して審査する仕組みを取り入れる必要性を感じた。

予算で審査した内容が適正に執行され、事務事業が目指す成果が達成されているかを決算審査において確認し、より効果的な解決策を検討する。持続可能な政策サイクルの実現に向け、議会全体で取り組んで行く。

「議員のなり手不足に
関する対応策について」
議会運営委員会

12月21日、「議員のなり手不足に関する対応策について」をテーマにして、(株)地方議会総合研究所 廣瀬和彦氏を講師に迎え研修会を開催した。

議員の無投票当選や高齢化、女性議員の少なさなどの顕在化は、議員のなり手不足とある程度比例している。



深刻化する議員のなり手不足

多様な住民の意見を市政に反

映させるため、住民に身近であるべき議会が、住民の理解と関心を得られていないため、多様な人材の確保ができない状態にあるとのことであった。

国では、議員のなり手不足解消の議論も重要となるが、まず議会活動を広く知ってもらい、若い世代や女性に議会への関心や理解を高めてもらうことが必要であると改めて感じた。

一朝一夕には解決できないが、重要な課題でもあり、中学校での模擬投票や議会の役割・責任の更なる周知など、課題解決に向け、検討しながら取り組んで行く。

総務 建設 常任 委員会

おもな審査内容

◎情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例制定
各種機関に対する申請などの手続等について、利便性の向上及び行政運営の効率化のため、オンラインを利用して行えるよう、必要な事項を定めるもの。



電子申請サービス画面

◎地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定

◎職員の定年等に関する条例の一部改正
地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年を現行の60歳から65歳に段階的に引き上げる措置や、役職定年制などを導入するため、所要の改正を行うもの。

◎市営駐車場条例の一部改正
現在、月極のみの駐車場として管理している高松駅前駐車場の一部を、一時駐車場として再整備することに伴い、駐車区分や使用料などについて所要の改正を行うもの。

◎公の施設の指定管理者の指定
道の駅高松の指定管理者として、令和5年度から令和9年度までの5年間、株式会社高松レストハウスを引き続き指定するもの。

高橋委員

現在行っている再任用制度との違いは何か。
総務課長
再任用制度の運用は、各自治体が決めており、60歳の定年後も部課長の役職は継続していたが、今回の改正に伴い、役職定年制を導入し、組織の新陳代謝を図る。



高松駅前一時駐車場

◎政府に対し、「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」の採択を求める請願

令和5年10月より実施予定のインボイス制度は、中小企業・個人事業主への負担が大きく、コロナ禍において経営危機が深まっている状況では、対応できないことから、制度実施の中止を求めるもの。

*インボイス制度（適格請求書等保存方式） 消費税の仕入税額控除を受けるために課税事業者が発行するインボイス（適格請求書）が必要となる制度

総務建設常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 金子 猛 |
| 副委員長 | 坂井 正毅 |
| 委員 | 寺内 照雄 |
| | 杉本 成一 |
| | 高橋 成典 |
| | 大西 潤 |
| | 長柄 裕 |

予算
決算
常任
委員会

議会定例会初日の11月29日に

説明を受け、質疑を経て各議案の詳細な審査を分科会で行い、12月13日に両分科会での審査内容の報告を受け、採決を行った。

総務建設分科会

12月8日開催

おもな質疑

長柄委員

前回のプレミアム付商品券事業において一部不正があったと聞いたが、今回の対策は。

産業振興課長

重複購入分については、商工会を通じて既に回収済みであり、今回は不正利用がないよう対策を検討している。

総務建設分科会

第4弾プレミアム付商品券発行

市民文教分科会

助成制度で野良猫対策を推進

大西委員

木の家づくり奨励金の対象となる金沢森林組合産材における、かほく市産材の割合は。

産業振興課長

令和3年度実績では7・4%となっている。

杉本成一委員

まちづくり基金の残高は。

財政課長

令和4年度末で8億6千万円の見込みで、今後十数年に渡って活用する。



プレミアム付商品券(第4弾)

総務建設分科会 審査案件

内容	専決処分 令和4年度一般会計補正予算(第6号)
内容	・ 肥料価格高騰対策支援給付金 など
内容	令和4年度一般会計補正予算(第7号)
主な内容	・ 第4弾プレミアム付商品券事業(プレミアム率30%) ・ 企業立地助成金、女性消防隊補助金 ・ 公共施設における燃料費、電気料高騰による補正 ・ 実績見込および人事異動などに伴う人件費補正 など
内容	令和4年度かほく市水道事業会計補正予算(第3号) 令和4年度かほく市下水道事業会計補正予算(第2号)
内容	・ 人事異動などに伴う人件費補正

高橋委員

企業立地助成金認定の際に、事業の継続要件はあるか。

産業振興課長

認定後、5年以内で事業の休止または廃止をした場合、助成金の一部または全額を返還する制度になっている。

寺内委員

肥料価格高騰対策支援給付金の申請方法は。

産業振興課長

石川県肥料コスト低減対策推進協議会へJA石川かほくなどを通じて申請できる。

市民文教分科会

12月9日開催

おもな質疑

塚本委員

野良猫対策としての不妊去勢手術費への助成については、目的などの周知も必要ではないか。

防災環境対策課長

野良猫対策の活動については、理解度に差があるため、町会区などへチラシを配布し、活動への理解を促進していく。



地域猫(さくら猫)

*さくら猫 避妊・去勢手術を受けた目印として、耳がVの字にカットされた猫(オスは右耳、メスは左耳)。

竹内委員

運転免許自主返納に関する周知内容は。

防災環境対策課長

津幡警察署との連携や広報紙ホームページなどで周知を行っている。

運転が不安になった方に対し、効果的な周知を検討していく。

池田委員

こども園への防犯カメラの設置内容は。

子育て支援課長

駐車場や出入口など、不審者対策用として6台設置する。

池田委員

室内への防犯カメラ設置の必要性は検討しているか。

子育て支援課長

国の通達など、今後の状況に応じて検討していく。

市民文教分科会 審査案件

内容	専決処分 令和4年度一般会計補正予算(第6号)
内容	・ 低所得世帯物価高騰対策支援給付金 ・ 障害福祉・介護サービス事業所高騰対策支援補助金
内容	令和4年度一般会計補正予算(第7号)
主な内容	・ かほつくる魅力創出事業 ・ 野良猫等不妊去勢手術助成 ・ 寄付金を活用した吹奏楽部楽器購入 ・ 公共施設における燃料費、電気料高騰による補正 ・ 実績見込および人事異動などに伴う人件費補正 など
内容	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 令和4年度介護保険特別会計補正予算(第1号)
内容	・ 実績見込および人事異動などに伴う人件費補正

中川委員

かほつくるにおける利用者アンケートの目的は。

子育て支援課長

利用している方からのニーズを把握し、より魅力のある施設運営を検討するため。

野田委員

総合体育館の建設経費は、今後の物価状況により、更に増大するの。

予算決算常任委員会

委員長 杉本 正一
副委員長 大西 潤
委員 議長を除く12名

スポーツ文化課長

基準日から1年毎に、物価指数を算出し、1・5%以上増減した場合に、完了した工事部分を除いて協議することとなっている。